

＜エントリーシート＞ ※事務局記入欄 No.： B-37	働き方改革実践部門 (平成30年度第1回中堅教員研修)	静岡県立静岡商業高等学校 鈴木 紀子
	生き生きと機能する相談室 ～「報・連・相」の再徹底～	

課題の設定：本校では、相談室を一つの分掌として独立した形で置いている（相談室長及び相談室員が2名 計3名（各学年1名の形））。しかし、精神疾患（統合失調症・摂食障害など）の生徒が、ここ数年複数名在籍しているという状況の中で、緊急度が高く、迅速な判断を迫られる場面も多いため、相談室長である自分が直接、養護教諭・学年主任・担任等から学年を問わず生徒についての相談を受け、対応してしまうことがほとんどである。本来、相談室内で密に情報共有を行い、各学年相談室担当と役割等分担していくことが望まれるが、そのための手段が確立しておらず、不十分な状態であった。各学年に1名、相談室の室員が割り当てられているという恵まれた状況を今後は十分に活かし、機能させていきたい。また、分担して対応することで、さらに迅速かつ丁寧に生徒への対応ができるようにしたい。そのための「報・連・相」の仕組みを模索していきたいと思う。

方針・計画：本校は、部活動等で多忙な教員が多いこともあり、年度初め及び各学期末以外に学年会議がほとんど開かれない学校である。そのせいもあって、問題を抱える生徒の情報は学年で共有される（＝各学年相談室担当が知る）ことなく、学年主任・担任等からピンポイントで相談室長に入り、対応する形になっている。時間的な問題はすぐには解決が難しいと思われるため、学年会議の開催を増やしてもらうよう働きかけるのは現実的ではない。しかし、今年度から分掌会議の日が月1回設定されるようになったため、その日に向けて各学年相談室担当が事前に情報を収集し、分掌会議で共有することにしていきたい。そうすることで、所属する学年の生徒についての状況を、その学年の相談室担当が知ることができるため、現在、相談室長のみに寄せられがちな、問題を抱える生徒の相談を分担することができると思われる。しかし、事前の情報収集に時間がかかると、聞き取りをする各学年相談室担当、聞き取られる側の担任等にとって負担が大きく、継続することが難しいと思われるため、簡単に記入できるメモを考えたい（これまでにあった相談室メモは、A4サイズの紙に罫線を引いただけの用紙であり、記入するのに時間を要した）。また、年間の相談回数の確認など、いろいろな調査にも対応できるような、集計しやすいメモとしたい。

活動内容：「相談メモ」の形式を変更する。A5の大きさで、カードのように扱え、保存できるようにする（図1）。月に1度行われる分掌会議に向けて、各学年相談室担当から担任等に対し、生徒の現状について聞き取りを行い、問題を抱える生徒1人につき1枚の形で「相談メモ」に記入する。持ち寄ったカードの内容を元に、分掌会議で情報共有し、対応の方法を相談する。分掌会議の後、対応の方向性について、各学年相談室担当から学年に伝え、生徒相談等につなげていく。また、管理職に情報を上げる際にも、カードのコピー等を渡し、簡潔かつ正確に伝えられるようにする。

活動の成果：「相談メモ（図1）」を実際に活用したところ、各学年相談室担当と担任等との間に情報のやり取りが生まれ、以前より迅速に、問題を抱える生徒に対応することが可能となった。しかし、やはり生徒1人につき1枚メモを取るのが負担であるという声も、各学年相談室担当のうちの1人から寄せられた。そのため、箇条書きにでき、1枚で20人の記録が取れる形式の「相談メモ（図2）」も考え、使いやすさを比較しながら、しばらくの間は双方を使用してみることとした。

アピールポイント（アイディアや工夫）：

○保存しやすい小さなカードにしたこと（「相談メモ（図1）」）

○記録しやすいよう、また後に集計しやすいよう、チェック項目を設けたこと（「相談メモ（図2）」）

＜写真、図表添付欄＞

図1

相談メモ No() 平成 年 月 日 記録者

HRNO 氏名 男・女

問題状況 ()

原因 (該当するものにチェックを入れ、必要に応じ括弧内記入)

☐ 友人	☐ クラス	☐ 学業等不振	☐ 体育
	☐ 部活動 ()		☐ その他 ()
	☐ 学校外 ()	☐ 進路等	☐ 就職
	☐ その他 ()		☐ 進学
☐ 家庭	☐ 母	☐ 不明	☐ 未定
	☐ 父		
	☐ その他 ()		
☐ 教員	☐ クラス担任		
	☐ 部活動顧問		
	☐ その他 ()		

メモ

図2

相談メモ 平成()年()月()年生 記録者()

HRNO	氏名	性別	問題状況	原因等
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				